



ダニに咬まれないことが重要です

ダニによる感染症に注意！

最近、ダニに咬まれて感染症になる患者が、全国で相次いで確認されています。春先にかけてダニの活動は活発になります。咬まれないよう気をつけてください。

ダニによる感染症とは

マダニ類やツツガムシ類に咬まれることにより、多くの感染症が媒介されることがあります。次の疾患は、全国で発生が確認されているものです。

【日本紅斑熱】

症状 高熱と斑丘疹。
はしかあせつと

【ツツガムシ病】

症状 発熱、発疹、リンパ節の腫れなど。

【重症熱性血小減少症候群】

症状 発熱と消化器症状で、重症化し、死亡することもある。

咬まれると感染症になる可能性があるダニは、衣類や寝具に発生するダニではなく、マダニ類やツツガムシ類といった、草むらや藪などに生息しているダニです。

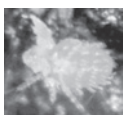
マダニ
(吸血前)



(吸血後)



ツツガムシ



予防するには

- ・長袖、長ズボン、足を完全に覆う靴を着用し、なるべく肌の露出をしない。
- ・服や靴の素材等は、白っぽい色で滑りやすいものを選ぶ。
- ・車や自宅に入る前に服などをよくたく。
- ・ダニに咬まれていないか確認する。

ダニに咬まれたら

- ・咬まれたまま放置すると数日間以上吸着・吸血し続けます。無理に引き抜こうとすると、ダニの一部が皮膚内に残ってしまうことがあります。できるだけ病院（皮膚科）で処置を受けてください。
- ・咬まれても痛みやかゆみはあまりなく、気づかないことが多いです。ダニが生息する場所で活動した数日後、発熱等の症状があらわれた場合は、早めに医療機関を受診しましょう。



予 防 接 種 通 信

4月から定期接種の種類が増えます

- 1 予防接種費用の補助を行っていた小児用肺炎球菌予防ワクチンやヒブワクチン、子宮頸がん予防ワクチンの接種が4月から定期予防接種となります。



定期予防接種になると、接種を受けた方に健康被害が発生した場合、国の健康被害救済制度が適用されます。

- 2 子宮頸がん予防接種の接種できる医療機関が変わります。



「市内の登録医療機関」から「**県内の登録医療機関**」に拡大されます。

- 3 BCG 予防接種は接種期間が変わります。



これまでは、「生後3か月から5か月未満」での接種でしたが、4月1日から標準的な接種年齢は、「**生後5か月から8か月未満**」となります。

子宮頸がん予防接種説明会を行います

接種方法や自己負担などについて説明します。

対象者

市内に居住する中学1年生女子およびその保護者

	西溪 小中校区	東部 小中校区	中央 小中校区
日時	4月8日(月)	4月9日(火)	4月10日(水)
場所	多久公民館	東多久公民館	母子健康センター
時間	19:00～	19:00～	19:00～

二種混合ワクチン予防接種は 春休み期間に接種を！

二種混合ワクチンは、ジフテリアと破傷風の予防接種です。対象者には、案内をお送りします。

対 象 者 11歳以上13歳未満の者（小学6年生）

接種方法 県内の実施医療機関に予約し、母子手帳持参で接種してください。